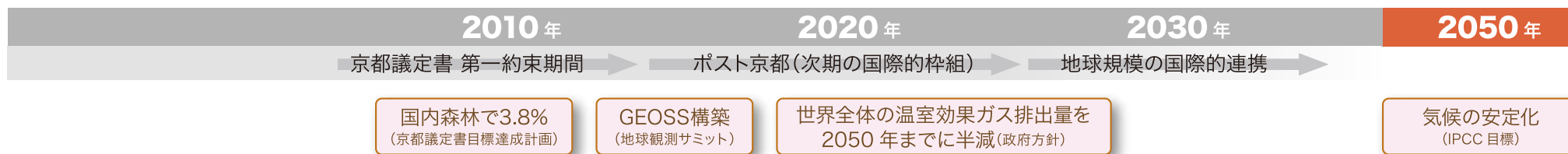


森林が地球温暖化を防ぐ

研究開発ロードマップ



温暖化影響予測・適応技術

影響プロセスの予測と 適応技術の開発

- 地球観測ネットワークの構築と データ統合手法の開発
- 影響の時空間プロセス予測技術の高度化

観測サイトの整備と ネットワークの高度化

観測衛星 (ALOS, GCOM) の活用

脆弱な森林の 特定技術の開発

アジア・地球規模の 影響予測に基づいた 国際共同による地球温暖化 適応策の推進

地球環境シミュレータ

森林シミュレータとの連携に よる森林資源配置技術の開発

地球温暖化から 森林と人々の 暮らしを 守る社会の実現

温暖化緩和技術

森林と木材製品の フルカーボンアカウンティング

- 木材製品の炭素蓄積量把握手法の開発

木材製品のモニタリング システムの確立

木材製品の LCA 技術の開発

地球規模の森林、木材 製品の炭素循環モデルに 基づく、国際共同による 資源・需給調整の実現

生物多様性国家戦略の 見直し(政府計画)

遺伝子組換えによる効率的 炭素固定樹木の開発

- 共生微生物等活性機構の活用
- 環境ストレス応答遺伝子、 成長・花成制御機構の活用

スーパー樹木による 人工林造成技術の開発

遺伝子拡散防止技術の開発
遺伝子組換え樹木の安全性評価